

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 17 日

評価対象事業		評価者	公園課長	森 明彦
都整-39	重点事業	公園維持管理事業	■ 自治事務 □ 法定受託事務	主管課 公園課 関連課 みどり課
総合計画上の位置付け	分野	みどり	施策の方針	都市公園等の整備・管理

1 事業の目的

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

対象	市民等	・樹木剪定、草刈、小規模な修繕など良好な公園の維持管理を図るための業務を指定管理者に委託し管理した。 ・台風第15号及び第19号に起因する倒木処理、設備復旧等について緊急対応を行った。 ・公園施設長寿命化計画により、計画的な補修更新等の維持管理を実施するとともに、地域の特性や市民ニーズに対応した公園の維持管理や整備を行った。 ・前年度からの繰越明許費により、源氏山公園第一公衆トイレ改築工事を完了した。
意図	公園緑地等の適切な維持管理を図るため。	
効果	適確な施設管理を行うことにより良質な公園の形成を図る。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)決算		02年度(2020年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	176,608人	83,058世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	389,486	556,475	当初予算(千円)	327,113		
	国県支出金	11,100		国県支出金			
	地方債	15,800	25,700	地方債			
	その他	14,070	27,818	その他	16,284		
	一般財源	348,516	502,957	一般財源	310,829		
	人員配置数	3.5	3.0	人員配置数	2.8		
事業費運営	人件費(千円)	27,890	25,028	人件費(千円)	22,727		
	総事業費(千円)	417,376	581,503	総事業費(千円)	349,840		
	市民1人当りの経費(円)	2,367	3,296	市民1人当りの経費(円)	1,981		
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
		○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済
		協働実施済の場合のパートナー 公園愛護会や鎌倉中央公園及び鎌倉広町緑地で保全活動を実施している団体等
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
		見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 都市公園等について、指定管理者による維持管理を実施。公園施設長寿命化計画に基づき施設の更新を進めた。老朽化の進んでいる公園施設について、早期に補修更新等を実施していくにあたり、予算的措置が必要となる。
	総評(評価に対する考え方、根拠等)	指定管理者による維持管理については、従前どおり実施している。公園施設長寿命化計画を策定した公園施設については、計画的に補修更新等を行っていく。

令和元年度(2019年度)事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の老朽化や樹木の老木化が進んでいる。 指定管理者では行えない施設の更新等、比較的、規模の大きな修繕は、市で行う案件が多く、予算、人員不足により速やかな維持修繕作業が行えていない。 	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> 日常の維持管理作業の延長で行える公園施設の修繕や樹木の維持管理は指定管理業務で行った。 指定管理業務以外の修繕は、市で限られた予算の中で公園施設の更新を実施した。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度に策定した公園施設長寿命化計画において、公園施設の老朽化が進んでいるものが多く、現状の管理体制では対応期間が長期化してしまう。 樹木の老木化が進んでいるが、予算、人員不足により樹木の植替えが実施できていない。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名								
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)
	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
	R01(2019)		
	目標値		
	実績値		
	達成率		

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--